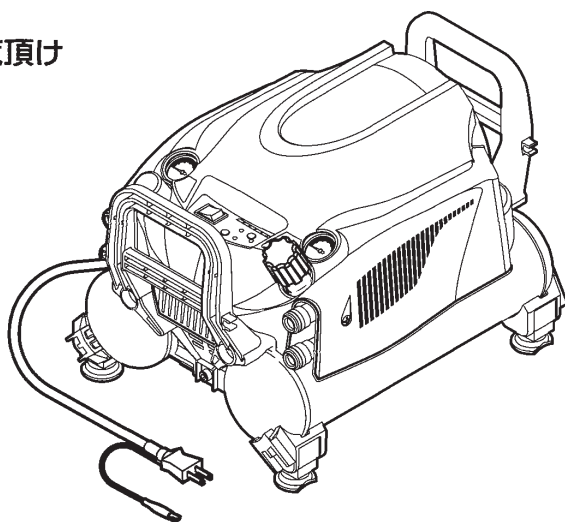


meiji オイルフリーハンディコンプレッサ

SIRE BLACK

運転を始める前に必ずこの「取扱説明書」を最後までよくお読みいただき、正しく安全にお使
いください。

なお、お読みになった後は、いつでもご覧頂
けるようお手元に保管してください。



もくじ

お願い	2	4.運転準備から停止まで	8
安全上のご注意	3	5.保守・点検	11
はじめに	6	6.故障のときは	11
1.各部の名称とはたらき	6	7.標準仕様表	12
2.現品の確認	7	8.保証について	13
3.運転時のご注意	7		

重要事項



本製品は軽作業専用の圧縮機です。
呼吸器系の機器など、生命に係る用途には使用
できません。

コンプレッサを安全に正しく お使いいただくために

- この取扱説明書は、必ず運転および保守点検を担当される取り扱い者の手近な所に保管しておいてください。なお、製品の保証については、P13を参照してください。
- この取扱説明書・注意銘板の内容を最後までよく読み、据え付け・運転・保守点検を実施してください。
- この製品は軽作業専用の空気圧縮機として製造していますので、連続運転(30分以上)となる様な用途には使用しないで下さい。お買い上げ日から3年または圧縮機運転時間500時間のうち、どちらか早く達した時点でオーバーホール(部品交換・点検整備)を行ってください。
- 据え付け・運転・保守点検の前に必ずこの取扱説明書をよく読み、安全の情報や注意事項・操作・取り扱い方法などの指示に従い、正しくご使用ください。
- 常に、この取扱説明書に記載してある使用範囲を守ってご使用ください。また、正しい保守点検を行い、故障を未然に防止するようお願いします。
- この取扱説明書に記載していない操作・取り扱い、当社純正部品以外の交換部品の使用や改造などを行わないでください。機械の故障・人身災害の原因になることがあります。これらに起因する事故については、当社は一切の責任を負いません。
- この取扱説明書で理解できない内容・疑問点・不明確な点がございましたらお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- この取扱説明書に記載している内容については、機器の改良などのため将来予告なしに変更することがあります。
- この製品は駆動源にインバータ電動機を採用しており、高電圧を発生する部分がありますので分解・改造は絶対に行わないでください。
- 運転不能・故障などが発生した場合は、すみやかに次のことをお買い上げの販売店にご連絡ください。
 - ・ご使用時間・製造番号(P.6・7参照)など
 - ・異常内容(異常発生前後の状態を含め、できるだけ詳細に)
- この製品には、一般用取り出し口〔1.1MPa以下〕と高圧取り出し口〔約2.5MPa〕を設けてありますが、高圧取り出し口および高圧専用補助タンク接続口には、絶対に一般用のホース類、工具類を接続しないでください。
- 本取扱説明書の内容の一部または全部を無断で転載したり、複写しないでください。

安全上のご注意

本製品の使い方を誤ると発火事故・感電事故・破損事故などを起こす場合があります。

据え付け・運転・保守点検の前に必ずこの取扱説明書をよく読み正しく実施してください。機器の知識・安全の情報・そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。警告・注意の表示は危険かつ重要な情報を強調しています。

警告・注意の表示について



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

重 傷： 失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

傷 害： 治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などを指します。

物的損害： 財産の破損および機器の損傷にかかわる拡大損害を指します。



禁止

この記号は禁止の行為であることを告げるものです。

図の中に具体的な禁止内容が描かれています。

これら安全上の注意は、本製品の安全に関して、より重要な面を補う提案です。お客様は、機器・施設の安全な運転および保守のために各種規格・基準に従って安全施策を確立してください。

お客さまがこれらの安全上の注意を無視した結果の責任は負いかねます。

特に安全上注意していただきたい内容について記載します。この他にも注意していただきたい項目が本文中に記載してありますので順守願います。

警告

- 本製品で圧縮、圧送できるガスは空気のみです。空気以外のガス圧縮には絶対に使用しないでください。（サビつき・異常摩耗・火災や爆発につながります。）
- 本製品は呼吸器系の機器など、生命にかかわる用途には使用できません。（本機器が破損・故障した場合、重大事故につながる恐れがあります。）
- 本製品には改造を絶対に加えないでください。（人身事故につながる場合があります。）
- 本製品は軽作業専用の圧縮機です。連続運転（30 分以上）となる様な用途には使用しないでください。

安全上のご注意（続き）

運転準備



警告

- 作業環境に対応し保護メガネ・保護帽子・安全靴・防音保護具などを着用してください。
- 近くに爆発性・引火性ガス（アセチレン・プロパンガスなど）・石油類（ガソリン、灯油など）・有機溶剤（シンナーなど）・爆発性粉じんなどや火気のある場所では絶対に使用しないでください。（火災・事故の原因）
- 雨や蒸気などの水分のかかる場所では、使用しないでください。
（漏電・各部の発錆・寿命低下の原因）
- 電源コードプラグの金属部には手を触れないでください。（感電事故の原因）
- 濡れた手では絶対に触れないでください。（感電事故の原因）
- 周囲温度が5～40℃の範囲で使用してください。（運転中を含む）
（軸受寿命低下・焼き付き・動作不良・破損の原因、ドレンの凍結）
- アースクリップはガス管には絶対に接続しないでください。
（ガスによる火災・爆発事故の原因）
- お子様や作業関係者以外は近づけないでください。（人身事故の原因）
- 床面が硬く水平な所に設置し、傾斜面では使用しないでください。また高所では使用しないでください。設置場所によっては、運転中に移動する場合がありますので、必ず落下防止（取っ手をロープやバンドで固定）をしてください。（人身事故の原因）
- 開口部に指およびくぎ、ドライバ、テープなどの異物を入れないでください。
（人身事故・製品の破損の原因）
- 高温や直射日光の当たる場所や狭い箱などに入れての使用はしないでください。また、吸気・排気口をふさぐ状態での使用はしないでください。（寿命低下の原因）
- ごみ、ほこりの多い場所での使用はしないでください。鉄粉、砂じん、粉じん、木くずなどの異物がかかる場所では使用しないでください。（過熱火災事故・異常摩耗の原因）
- カプラにエアセット、ペアソケットなどの重量物を直接接続しないでください。（破損事故の原因）



注意

- アンモニア・酸・塩分・オゾンガス・亜硫酸ガスなどの腐食性ガスのある場所では使用しないでください。
（圧縮機全体の発錆・寿命低下の原因）
- 水平な床に設置してご使用ください。（転倒・破損事故の原因）
- 緩みのない優良な差し込みコンセントを使用してください。
- 電源コードに無理な力を加えないでください。
（断線・ショート・焼損事故の原因）
- 元電源が規定電圧、単相100Vであることを確認してください。また、200V電源や発電機や直流電源では使用しないでください。（起動不良・電動機焼損などの原因）
- 電源は、必ず元電源と本製品の間に電動機回路用漏電遮断機（15mA相当）を設けてください。また、接地工事を必ず行ってください。
（漏電・感電事故の原因）
- 元電源は十分余裕のある30A以上の容量としてください。
（起動不良・電動機焼損などの原因）
- 延長コードの接続をさけ、直接元電源に接続してください。なお、延長コードを使用する場合は、太さ2mm²以上、長さ30m以内としてください。
（起動不良・電動機焼損などの原因）
- 延長コードでの他の機器との併用はさけてください。
（起動不良・電動機焼損などの原因）

安全上のご注意(続き)

運転するとき

⚠警告

- 一般取出し口には耐熱 60℃以上、耐圧 1.2MPa 以上、呼び径 6mm 以上のホースを使用してください。高圧取出し口には高圧専用ホースを使用してください。(破裂事故の防止)
- ホースは優良なエアプラグ、ホース金具で確実に固定されているものを使用してください。(抜けによる事故防止)
- エア工具の最高使用圧力を確認し、それ以上の圧力に減圧弁を設定しないでください。(破損、破裂事故の防止)
- ドレンおよび吐出空気には、大気中の水分および摩耗粉、サビなどが含まれます。顔に向けてドレンを排出しないでください。周囲に飛散するものがないことを確認し、徐々にドレンコックを開いてください。また、顔を近づけてカブラホースを抜かないでください。(失明の原因)
- 落とししたり、ぶついたりしますと、空気タンク・減圧弁などに変形や破損を生じ、破損片が飛散し、人身事故につながる場合があります。特に底面部をぶつけますと、制御ボックスが破損し、発煙・焼損事故の原因となります。また、その他の損傷部がある場合がありますので、そのまま使用せず販売店へ連絡し修理を依頼してください。
- 取っ手に変形や破損およびねじの緩みがある場合、運搬中に落下して破損および人身事故につながる場合があります。
- 取っ手、空気タンク、制御ボックスなどに変形や破損および、ねじの緩みがある場合はそのまま使用せず販売店に連絡し、修理してください。
- 緩みのない優良な差し込みコンセントを使用してください。
- 電源コードを引っ張らないでください。断線やショートの原因となり、焼損事故につながります。
- 製品に物を載せたり、座ったりしないでください。(破損・故障の原因)

保守点検のとき

⚠警告

- 本製品を永くより安全にご使用いただくために、日常の点検・手入れを行ってください。(P11 参照)
- お買い上げ日から3年または圧縮機運転時間500時間のうち、どちらか早く達した時点でオーバーホール(部品交換・点検整備)を行ってください。(P11 参照)(破損・事故の原因)
- 故障のときは、使用せずに販売店へ連絡し修理を依頼してください。
- 空気タンク等にエア漏れがある場合は絶対に使用しないでください。また、エア漏れ箇所の補修、改造も絶対に行わないでください。(破損・破裂による人身事故の原因)
- 製品の分解・改造および部品の改造は、絶対にしないでください。(破損・事故の原因)

⚠注意

- 長期間(1ヶ月以上)ご使用にならない場合は、保管前にドレンコックを全開にし、5分以上の運転を行い、さび付きなどを防いでください。また運転を再開する場合も同様の運転を実施してください。(異常摩耗・破損・事故の原因)

- 運転中、運転直後に空気タンクなどの金属部に直接手などで触れないでください。(人身事故の原因)
- 本機を運搬するときは、電源スイッチを切り、差し込みプラグを持って元電源から抜き、空気タンク内の圧縮空気を全部抜いてください。

⚠注意

- 電源スイッチを切り、次に運転する場合は、5秒以上の間隔をとってください。(起動不良の原因)
- 連続運転(30分以上)となるようご使用はしないでください。(寿命低下の原因)

- 電源や配線の容量が不足し電圧が下がった場合は、制御ボックスが異常を検出し運転を停止することがあります。適切な電源・配線でご使用ください。(P8、P10 参照)

はじめに

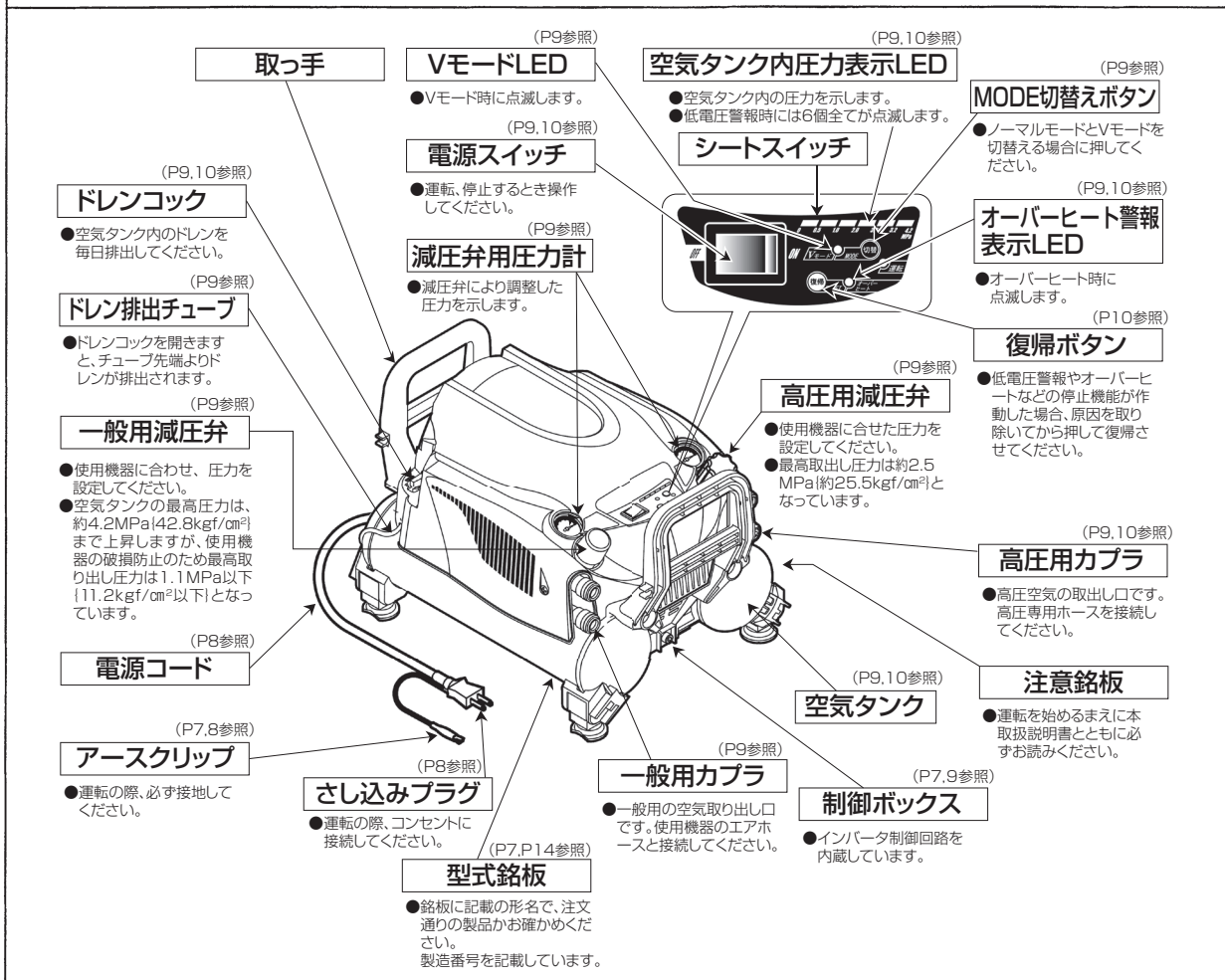
このたびは、meijiオイルフリーハンディコンプレッサをお買い上げいただきまことにありがとうございました。本製品は、軽作業専用の空気源として開発したもので、お買い上げ日から3年または圧縮機運転時間500時間のうち、どちらか早く達した時点でオーバーホール(部品交換・点検整備)が必要です。また、連続運転(30分以上)となる用途での使用はできません。本製品をより安全に、かつ良好な状態でお使いいただくために、運転を始める前にこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、十分理解いただきますようお願い致します。

なお、品質・性能向上、その他の事情で部品の変更を行うこともあります。その際には、本書の内容と一部異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

警告

1. 本製品で、圧縮・圧送できるガスは、空気(大気圧状態)のみです。空気以外のガスは絶対に使用しないでください。(サビつき、異常摩耗、火災や爆発事故につながります。)
2. 本製品は、呼吸器系の機器など、生命にかかわる用途には使用できません。(本機器が破損・故障した場合、重大な事故につながる恐れがあります。)
3. 本製品には改造を絶対に加えないでください。(人身事故につながる場合があります。)
4. 本製品は軽作業専用の圧縮機として開発したもので、連続運転(30分以上)となる用途には適しません。連続運転の用途には用いないでください。

1.各部の名称とはたらき



2.現品の確認

1. 荷ほどきをされましたら、ご注文どおりの製品がお確かめください。製品の側面の（P 6 参照：一般用減圧弁取付側）型式銘板により、製品の型式と現品をご確認のうえ、P14 に製造番号を記入してください。
2. 輸送中の破損、変形箇所がないかお確かめください。

⚠ 注意

ご注文の製品と異なる場合または輸送中の破損、変形箇所がある場合は、必ずご購入先へご連絡ください。破損、変形箇所がある場合、そのままご使用になりますと、損傷事故などにつながる場合があります。

3.運転時のご注意（安全のため特にご注意ください。）

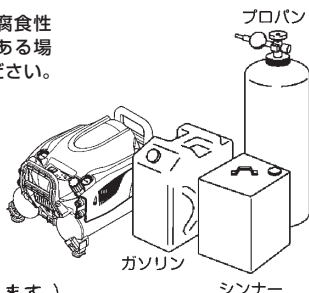
⚠ 警告

引火性ガス、爆発性ガス、腐食性ガス、シンナーや油などのある場所での使用はしないでください。



禁止

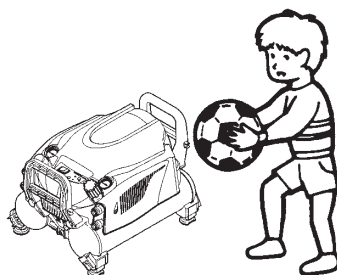
（火災や爆発事故につながります。）



作業関係者以外（特にお子様）を近づけないでください。



禁止

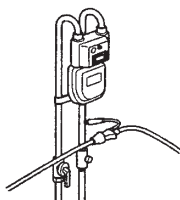


アースクリップはガス管には絶対に接続しないでください。



禁止

（ガスによる火災・爆発事故につながります。）



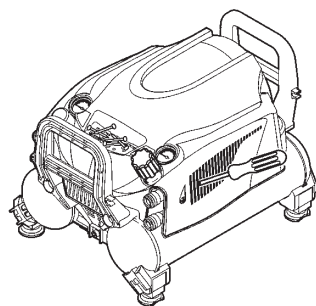
（いたずらや、誤った操作により思わぬ人身事故を招きます。）

開口部にくぎ、ドライバ・テープなどの異物を入れないでください。



禁止

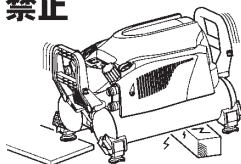
（製品の破損や人身事故を招く場合があります。）



床面が硬く凸凹のない水平な所に設置し、傾斜面では使用しないでください。また高所では使用しないでください。設置場所によっては運転中に移動する場合がありますので、必ず落下防止をしてください。（取っ手をロープやバンドで固定）



禁止



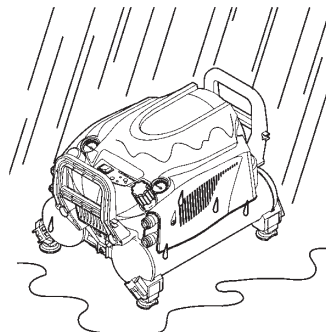
（制御ボックス底面の変形による動作不良、落下や移動により思わぬ人身事故を招きます。）

雨のかかる場所、ぬれた場所、蒸気などの湿気の多い場所やごみ、ほこりの多い場所での使用はしないでください。



禁止

（感電事故、サビつき、摺動部の過熱事故や異常摩耗の原因となります。）

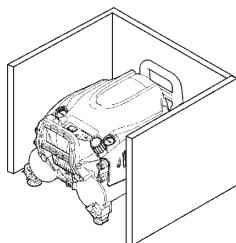


高温や直射日光の当たる場所や狭い箱などに入れての使用はしないでください。また、吸気・排気口をふさぐ状態での使用はしないでください。



禁止

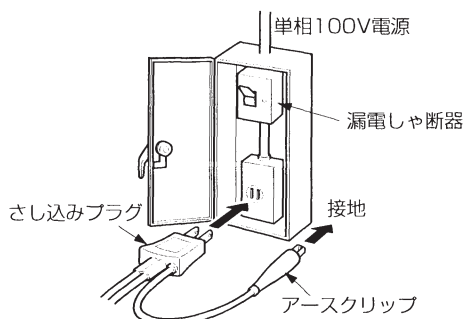
（樹脂カバー内部の温度が上がり、製品寿命が短くなります。）



4. 運転準備から停止まで

1. 運転準備

1. 各部のボルト、ねじの緩みがないか確認してください。
2. 運転するときは、必ず足ゴムを下にして床面に設置し、床面が硬く凹凸のない水平な所で使用してください。
3. さし込みプラグをさし込んだ時、電源コンセントがガタガタだったり、すぐ抜けるようでしたらプラグの溶損・焼損事故を防ぐため使用しないでください。
お近くの電気工事店などに修理を依頼してください。
4. 電源スイッチが **OFF** になっていることを必ず確認してください。
5. 樹脂カバー内の電気配線はすべて完了しています。電源コードを取手からすべて取り外し、コンセントに接続してください。この時、電源コードに無理な力を加えないでください。また、さし込みプラグの金属部には手を触れないでください。
6. ご使用できる電源は単相100Vのみです。200V電源や発電機や直流電源では使用しないでください。
7. 周囲温度が5～40℃の範囲で使用してください。(運転中を含む)
8. 元電源は十分余裕のある30A以上の容量としてください。
9. 本機が接続される元電源に、感電防止用漏電しゃ断装置(15mA相当)(以下漏電しゃ断器と言います)を設置してください。
10. 本機は必ずアース(接地)をしてください。接地工事は電気工事士の資格が必要ですのでお近くの電気工事店にご相談ください。



⚠ 注意

周囲温度が5℃以下および40℃を超える場合は、動作不良、寿命低下、破損の原因となります。

11. 延長コードを使用する場合

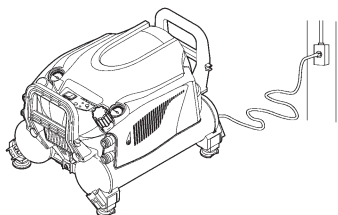
延長コードを使用しますと電圧降下によるトラブルの原因となります。なるべく、延長コードのご使用を避け、直接元電源に接続してください。

正しい使い方

延長コードご使用時のご注意 (許容長さ30m)



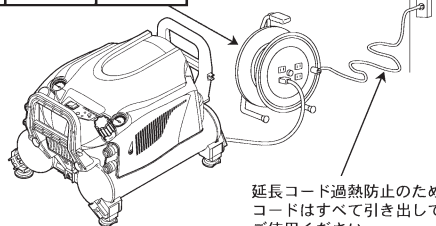
直接、元電源に接続してください。元電源は十分余裕のある30A以上の容量としてください。



元電源から離れた場所で使用する場合は延長コードの使用は避けて、延長ホースでの使用をおすすめします。

太さ 機種	1.25mm ²	2.0mm ²	3.5mm ²
SIRE BLACK	×	○	◎

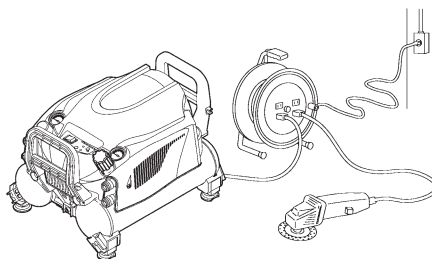
◎: 安心して使用可能
○: 使用可能
×: 使用不可



延長コードでの他の機器との併用は避けてください。

禁止

電源容量不足、電圧降下による故障の原因となります。



⚠ 警告

延長コードは、損傷のないものを使用してください。

2. 運転

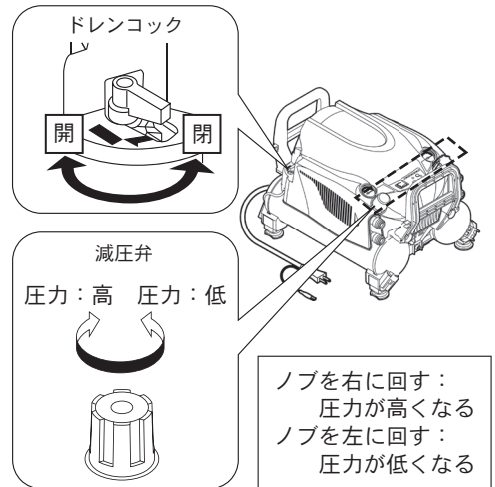
1. ドレンコックを全開にしてから、電源スイッチを[ON]にしてください。(運転LEDが点灯し、運転を開始します。)
2. ドレンコックのドレン排出チューブから空気の出ることを確認してください。
3. ドレンコックを全閉にし、空気タンク内の圧力が上昇するのにもたない空気タンク内圧力表示LEDが点灯します。
4. 空気タンク内の圧力が約4.2MPaになりますと6個のLEDが全て点灯し圧縮機が停止します。
5. 減圧弁による圧力の調整は、ノブを右いっぱいに回し圧力を上げ、次にノブを左いっぱいに回し圧力を下げたのち、必要な圧力に調整してください。高い圧力から調整しますと、使用中に調整圧力が下がる場合があります。
6. 減圧弁で設定できる最高取り出し可能圧力は一般用で1.1MPa以下、高圧用で約2.5MPaです。
7. 高圧用減圧弁は、ノブを左いっぱいに回すと約0.5MPaの取り出し圧力になります。(約0.5MPa以下の圧力は取り出すことはできません。)
8. Vモードとノーマルモードの切替え

本機は、使用空気量に応じ再起動ON圧力が3.2～3.8MPaで可変するVモードと、再起動ON圧力が3.2MPaで通常運転するノーマルモードを搭載しています。[MODE]切替えボタンを押してVモードLEDが点灯するとVモードに切替わります。[MODE]切替えボタンをもう一度押してVモードLEDが消えるとノーマルモードに戻ります。(P6参照)

9. カプラにエアホースを接続して作業を開始してください。
 - 高圧用は高圧専用エアプラグ、ホースをご使用ください。エアセット、ペアソケットなどの重量物を直接接続しないでください。
 - 減圧弁の調整圧力を下げた時、接続ホースの空気は減圧弁から大気に逃がすようになっています。その時、シューという音がでます。
10. インバータ制御について
 - 本機はインバータ制御により、回転速度を変化させています。この回転速度の変化により運転音が変化しますが、異常ではありません。また、インバータ制御により低電圧でも運転は可能ですが温度上昇などによる製品寿命の低下につながりますので低電圧での運転は避けてください。
 - ラジオなどに対して電波ノイズが影響する場合がありますので本機より状況に応じ約1m以上離してご使用ください。また、本機を自動車に搭載して使用する場合も、ラジオに電波ノイズが影響する場合がありますので、アース接続の確認と自動車からおろしてご使用ください。
11. 運転停止機能について
 - 本機には下記の異常時対応の運転停止機能を設けています。

- ・電動機もしくは制御ボックスの過熱保護機能による停止
- ・電圧降下、過電圧等の電圧異常による停止

また、本機には上記の停止の場合、警報機能を設けています。P10「12.LEDの点滅による警報機能について」を参照し、対応してください。



⚠警告

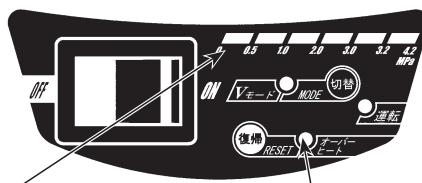
1. 一般用カプラには、別売の耐熱温度70℃以上、最高使用空気圧力1.2MPa以上、呼び径6mm以上のホースを使用してください。高圧用カプラには、高圧専用プラグ、ホース以外は使用しないでください。(破裂事故の防止)
2. 本機に接続するエアホースとホース金具は十分な耐圧があり、また確実に固定されていることを確認のうえ、使用してください。(抜けによる事故防止)
3. カプラに重量物を直接接続しないでください。(破損事故防止)
4. 空気工具の最高使用圧力を確認し、それ以上の圧力には、減圧弁を設定しないでください。(破損、破裂事故防止)
5. 連続運転となるようなご使用はしないでください。(圧縮機本体、電動機が高温となり、寿命が低下します)

⚠注意

1. 電源スイッチを[OFF]し、次に運転する場合は、5秒以上の間隔をとってください。(短時間でON-OFF操作を繰り返しますと起動不良を起こすことがあります。)
2. 電源や配線の容量が不足し電圧が下がった場合は、制御にて異常を検出し運転を停止することがあります。適切な電源・配線でご使用ください。(P8参照)

12. LEDの点滅による警報機能について

本機には電圧や圧縮機の異常時に自動的に運転を停止する機能と、これらの異常をLEDの点滅でお知らせする警報機能を搭載しています。圧縮機が運転を停止しLEDが点滅している場合は、下表により対応してください。

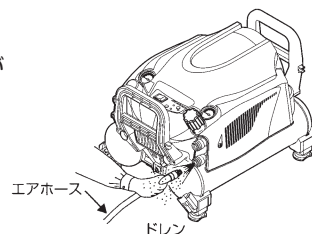


現象 (LEDの点滅)	空気タンク内圧力表示6個のLEDが同時点滅	オーバーヒートのLEDが点滅
原因	電圧が低すぎる、または高過ぎるため運転を停止。	電動機もしくは制御ボックスの温度センサが異常を検出し運転を停止。
対応	元電源や延長コードの接続を改善 (P8を参照) したのち「復帰ボタン」を押してください。	元電源や延長コードの接続を改善 (P8を参照) し、また本機を風通しの良い場所に設置し直し、十分冷却したのち「復帰ボタン」を押してください。

運転再開後、圧縮機の停止・LEDの点滅が繰り返される場合、圧縮機の故障が考えられますので販売店または最寄りのサービスステーションへ連絡してください。

3. ご使用後

- 電源スイッチを「OFF」にし、さし込みプラグを持って抜いてください。さし込みプラグの金属部には手を触れないでください。電源スイッチが「ON」のまま、さし込みプラグの抜き差しは絶対に行わないでください。
- ドレンコックを徐々に開き、空気タンク内のドレンと圧縮空気をすべて抜いてタンク内のサビつきを防いでください。



ドレンコックを急激に開きますと地面、床等ではねかえったドレンおよび空気が体にかかる場合があります。周囲に飛散するものがないことを確認し、徐々にドレンコックを開き、排出具合を調整してください。

- 空気タンク内のドレンがすべて抜け、圧力計が0MPaとなっていることを確認してからドレンコックを閉じてエアホースをはずしてください。

空気タンク内の空気が残っているうちに、エアホースをはずしますと、ホース側の空気が放出され大きな音とともに、カブラ部に残っているドレン (水) が飛散します。

4. 運搬

- 運搬はていねいに行ってください。
- 車での運搬時は移動防止を施してください。

警告

1. 使用後や移動時には、必ず電源スイッチを切り、さし込みプラグを抜いて、ドレンコックを徐々に開き、空気タンク内のドレンと圧縮空気を抜いてください。
2. ドレンおよび取り出し空気には、大気中の水分および摩耗粉、サビなどが含まれます。
● 顔に向けてドレンを排出しないでください。また、周囲に飛散するものがないことを確認し、徐々にドレンを排出してください。
(失明するおそれがあります。)
● 顔を近づけてエアホースを抜かないでください。(失明するおそれがあります。)

警告

1. 落としたり、ぶつけたりしますと、空気タンク・減圧弁などに変形や破損を生じ、運転中の圧力により、破損片が飛散し、人身事故につながる場合があります。
2. 取っ手、空気タンク、制御ボックス・減圧弁などに変形や破損および、ねじの緩みがある場合はそのまま使用せずに販売店または最寄りのサービスステーションに連絡し、修理を依頼してください。
3. 取っ手に変形や破損およびねじの緩みがある場合、運搬中に落下して破損および人身事故につながる場合があります。
4. 電源コードを引っ張らないでください。断線やショートの原因となり、焼損事故につながります。

5. 保管

1. 長期間 (約1ヶ月) ご使用にならない場合は、保管前にドレンコックを全開にし、5分以上の運転を行い、サビつきなどによる不具合を防いでください。また、運転を再開する場合も同様の運転を実施してください。
2. 使用しない場合は、乾燥した、子供の手の届かない場所に保管してください。

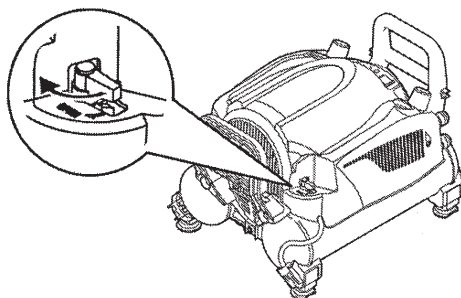
6. その他のご注意

1. 本機は軽作業用途を対象とした空気圧縮機ですので、連続運転 (30分以上) となる用途には使用しないでください。また、お買い上げ日から3年または圧縮機運転時間500時間のうち、どちらか早く達した時点でオーバーホール (部品交換・点検整備) を行ってください。
2. 寒冷地 (凍結する温度以下の環境) の場合は、
・ ドレンの凍結による動作不良、場合によっては、損傷にいたることがありますので本製品自身を暖めてから運転させるような凍結防止の処理を行ってください。
・ 低温での起動不良が発生した場合は、継ぎコードの使用を避けドレンコックを全開にして暖機運転をしばらく行ってから使用してください。
3. 取り出し空気中には、吸い込み空気中の水分が結露してドレンとして混入します。ご使用機器の手前にフィルターなどを通すことをおすすめします。

コンプレッサを永くより安全にご使用いただくために、以下の日常の点検・お手入れとオーバーホールを行ってください。

1. 日常の点検・手入れ

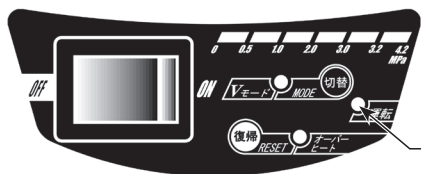
- 異音・異常振動
スイッチを入れ、運転中に異音、異常振動がないか確認してください。
- 操作部
減圧弁、シートスイッチなど正常に作動するか確認してください。
- ドレン抜き
一日の作業が終わりましたら元電源を切り、空気タンク内のドレンおよび圧縮空気を抜いてください。また、24時間稼働の場合も一日に一度はドレンを抜いてください。
- 「3.運転時のご注意」(P.7)と「4.運転準備から停止まで」(P.8)の内容に沿って、保守・点検、確認を行ってください。



2. オーバーホール（部品交換・点検整備）

- お買い上げ日から3年または圧縮機運転時間500時間のうち、どちらか早く達した時点で、販売店へオーバーホールを依頼してください。
- 本製品は、オーバーホール時期が近づいたことをLEDの点滅によりお知らせする機能を搭載しています。（下記参照）電源スイッチを[ON]にした直後に運転表示LEDが5秒間点滅するようになりましたら、オーバーホール時期ですので、販売店へオーバーホールを依頼してください。
- オーバーホール時は、必ずパッキン交換が必要となります。

★オーバーホール時期お知らせ機能について



圧縮機運転時間が450時間を超えると、電源スイッチを[ON]にした直後に運転表示LEDが2回／秒で5秒間点滅し、500時間を超えると4回／秒で5秒間点滅することで、オーバーホール時期であることをお知らせします。

次のような現象を発見した場合は販売店に連絡し、修理してください。

1. 電源スイッチを[ON]しても運転しない。
また、電動機が起動しない。
2. 運転中に異常振動、異常音がする。
3. 圧力が上昇しない。
4. 空気を使用しないのに5分以内に再起動する。
5. 空気タンク、取っ手、制御ボックス・減圧弁に変形や亀裂が生じた場合。

⚠ 警告

分解、点検、オーバーホールおよび故障のときは、販売店に連絡し、修理してください。カバーを開けたり、分解をしないでください。（人身事故の原因）

7.標準仕様表

項目・単位		型式	SIRE BLACK	
			ノーマルモード	Vモード
電動機出力		W	1250	
空気タンク内最高圧力		MPa	4.2	
運転制御圧力	OFF 圧力	MPa	4.2	
	ON 圧力		3.2	3.2～3.8 使用空気量に応じ可変
取り出し可能圧力	一般	MPa	0～1.1 以下	
	高圧		約 0.5～約 2.5	
シリンダ径×行程×シリンダ数	低圧	mm	ø 67 × 22 × 1	
	高圧		ø 45 × 8.5 × 1	
回転速度		min ⁻¹	可変 (最大 2600)	
吐出し空気量	0.7MPa 時	L/min	145	
	2.3MPa 時		95	
使用電源		—	単相交流 100V 50/60Hz 共用	
空気タンク容量		L	9	
外形寸法 (幅×奥行き×高さ)		mm	354 × 506 × 323	
質量		kg	16	
空気取り出し口	一般	—	カブラ継手×2個	
	高圧		高圧カブラ継手×2個	
電源コード		—	約 2m (アースクリップ付き)	

8.保証について

1. 保証書

裏表紙の保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめいただき、内容を良くお読みの後、大切に保管してください。

保証期間は、お買い上げ日から1年以内、かつ圧縮機運転時間が500時間以内です。

2. 修理を依頼される時は（持込修理）

○保証期間中は

修理に際しまして保証書をご提示ください。保証書に記載の〈無償修理規定〉に従って、販売店にて修理させていただきます。

○保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

3. ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。

お客様メモ

下記にご記入し、ご活用下さい。

形 式	
製造番号	
ご購入年月日	年 月 日
ご使用開始年月日	年 月 日
ご購入先	TEL

営業品目

- ★小型往復空気圧縮機 ★パッケージコンプレッサ ★エンジンコンプレッサ
- ★スクリュコンプレッサ ★オイルフリースクロールコンプレッサ
- ★スプレーガン ★付属空気機器 ★自動塗装装置
- ★塗装排気装置 ★乾燥炉 ★石材関連機器
(小型サンドブラスト他)

事業所一覧

本 社	〒532-0027 大阪市淀川区田川2丁目3番14号 TEL.06(6309)1221 FAX.06(6308)7047
大 阪 支 店	〒532-0027 大阪市淀川区田川2丁目3番14号 TEL.06(6309)8151 FAX.06(6309)8157
東 京 支 店	〒135-0042 東京都江東区木場2丁目5番7号 KHビル5階 TEL.03(3642)0701 FAX.03(3642)3200
名古屋支店	〒468-0045 名古屋市天白区野並2丁目345番地 TEL.052(896)1921 FAX.052(896)6831
広 島 支 店	〒733-0002 広島市安佐南区山本1丁目9番6号 TEL.082(832)2258 FAX.082(832)2289
福 岡 支 店	〒816-0921 福岡県大野城市仲畑1丁目9番3号 TEL.092(587)1247 FAX.092(502)6129
岡山営業所	〒703-8214 岡山市東区鉄160番地 TEL.086(279)2853 FAX.086(279)6460
静岡出張所	〒422-8035 静岡県静岡市駿河区宮竹2丁目18番1号 TEL.054(236)5688 FAX.054(237)6639
金沢出張所	〒920-0062 金沢市割出町646 百山ビル内 TEL.076(238)6201 FAX.076(238)9662
岡 山 工 場	〒703-8214 岡山市東区鉄160番地 TEL.086(279)1252 FAX.086(279)3798

メモ

Handwriting practice lines consisting of 20 horizontal dashed lines.

オイルフリーハンディコンプレッサ
SIRE BLACK

保証書

ご販売店さまへ

※印欄は必ず記入、捺印してお客さまにお渡しください。
お買い上げ年月日が明記された領収書やレシート等の書類も有効とさせていただきます。

持込修理

本書はお買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合には本書下方記載内容で無償修理致します。
本書は大切に保管してください。詳細は下方〈無償修理規定〉をご参照ください。
無償修理は持ち込み修理に限らせていただきます。

製造番号シール貼付	保証期間	お買い上げ日から 1年以内 いずれの条件も満たす事 圧縮機 500時間以内 運転時間	
	※お買い上げ日	年 月 日	
	※お客さま	ご住所 _____ お名前 _____ 電 話 () -	

※	住所・店名
販	
売	
店	
	電話 () -

〈無償修理規定〉

- 取扱説明書、製品本体に貼られた注意銘板に従った使用状態で保証期間内に故障した場合は無償修理させていただきます。
(イ) 無償修理をご依頼される場合は、お買い上げの販売店へご連絡していただき、商品と本書をご持参提示いただきお申し付けください。
- 保証期間内でも次の場合は原則として有料にさせていただきます。
(イ) お買い上げ後の輸送、落下などによる故障、または破損。
(ロ) 定格の圧力(最高圧力)以上で使用された場合。
(ハ) 30分以上の連続運転で使用された場合。
(ニ) 電源200V等、異電圧接続による破損、または不具合。
(ホ) 発電機を電源として使用した場合。
(ヘ) 本取扱説明書に記載された条件を超える過酷環境下(雨の中での使用、異常温度、粉じんの多い所・湿度の高い場所、油・油ミストの多い場所など・異物混入など)で使用された場合。
(ト) 製品、および部品を無断で改造された場合。
(チ) 車両・船舶などに搭載した状態での運転を起因とする故障、または破損。
(リ) 取扱説明書、製品本体に貼られた注意銘板に記載した注意事項および点検、整備を順守されなかった場合。
(ヌ) 火災・地震・落雷および水害などの災害を起因とする故障、または不具合。
(ル) プラスチック表面(シール表面含)、ゴム表面、塗装面および金属面の摩耗や打痕、引き摺りによる損傷、腐食による不具合。
(ヲ) 本書にお買い上げ年月日(お買い上げ年月日が証明できる書類可)が確認できない場合、お客さま名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
(ワ) 商品本体の製造番号を故意に剥がしたり、削り取った場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 本製品の故障または不具合に伴う産業補償、営業補償などの二次的損害に対する補償は致しません。
- 本保証は、日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in JAPAN.
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後についてご不明な点はお買い上げの販売店へお問い合わせください。